

# イラク復興支援群活動報告

17. 12. 13

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

## 全 般 (12月13日)

### ◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- ナショナル・ホリデー期間中（宿营地外活動自粛）
- 人道復興支援関連
  - ◆ 医療
    - －外務省等との調整
  - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
    - ・ 学校の改修：
      - －10カ所（サマーワ×7、ワルカ、ヒラール、ヒドル）での役務作業
    - ・ 道路の改修：
      - －3カ所（ルメイサ、スウェイル、ワルカ）での役務作業
    - ・ PHCの改修：
      - －14カ所（サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業
    - ・ 給水関連施設の改修：
      - －RO付帯設備の施工状況確認（サマーワ）  
別紙第1「RO付帯設備施工状況確認」
      - －3カ所（サマーワ、ワルカ、ルメイサ）での役務作業
    - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
      - －3カ所（サマーワ×3）での役務作業
    - ・ 清掃事業関連施設の改修：
      - －1カ所（サマーワ）での役務作業
    - ・ 燃料関連施設の改修：
      - －1カ所（サマーワ）での役務作業

## 全 般 (12月13日)

- ◆ 外務省への協力
  - ・ サマーワオリンピックスタジアムG/C署名式に参加（宿营地内）  
別紙第1「サマーワオリンピックスタジアムG/C署名式」
- 行事等
  - ・ 業務支援隊長が現地メディア記者会見受け（宿营地内）  
別紙第2「業支援隊長、現地メディア記者会見」
- 宿营地関連施設の整備
  - ・ 宿营地散水
  - ・ ゴミ回収
  - ・ 尿尿汲み取り
  - ・ 冷凍冷蔵コンテナメンテナンス
  - ・ 環境維持作業
  - ・ 運河監視インターフォン構成
  - ・ 汚水処理
  - ・ 出島地区再配置作業（通信作業）
  - ・ 警衛所耐弾化工事
  - ・ 耐弾作業所増設
  - ・ 物流センター開設
- 12月13日現在の雇用人員  
計636名（累計：364,668名） 細部別表「雇用者」参照
- その他（特記事項）
  - ・ TFM指揮官 [REDACTED] がサマーワ宿营地訪問
  - ・ 対外発信関連：12月号原稿調整（宿营地）
  - ・ 供与RO浄水機による配水なし（RO付帯設備施工のため当分の間、配水休止）  
12月13日まで計約50,359t（約11,168,663人分）配水（4.5リットル/人・日換算）

**全 般 (12月13日)**

- ◎ クウェート分遣班
  - ・ LAV後送準備
  - ・ 銀行・郵便局支払及び隊記念品調整
  - ・ 装備品交付準備
  - ・ 大使館定例連絡調整会議
- ◎ バクダッドLO
  - ・ 情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
  - ・ 情報要求対応及び定例情報収集
  - ・ 定例会議への参加
  - ・ 空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・ 情報要求対応等
  - ・ 各種業務調整等
  - ・ 各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・ 連絡調整
  - ・ 情報収集

**雇 用 者 (12月13日)**

別表

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	230	456	636
	学校修復	105		
	道路補修	19		
	青年・スポーツ関連	71		
	清掃事業関連	5		
	給水関連	13		
	燃料	13		
宿営地内役務	通訳	61	180	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
コンテナメンテナンス	5			

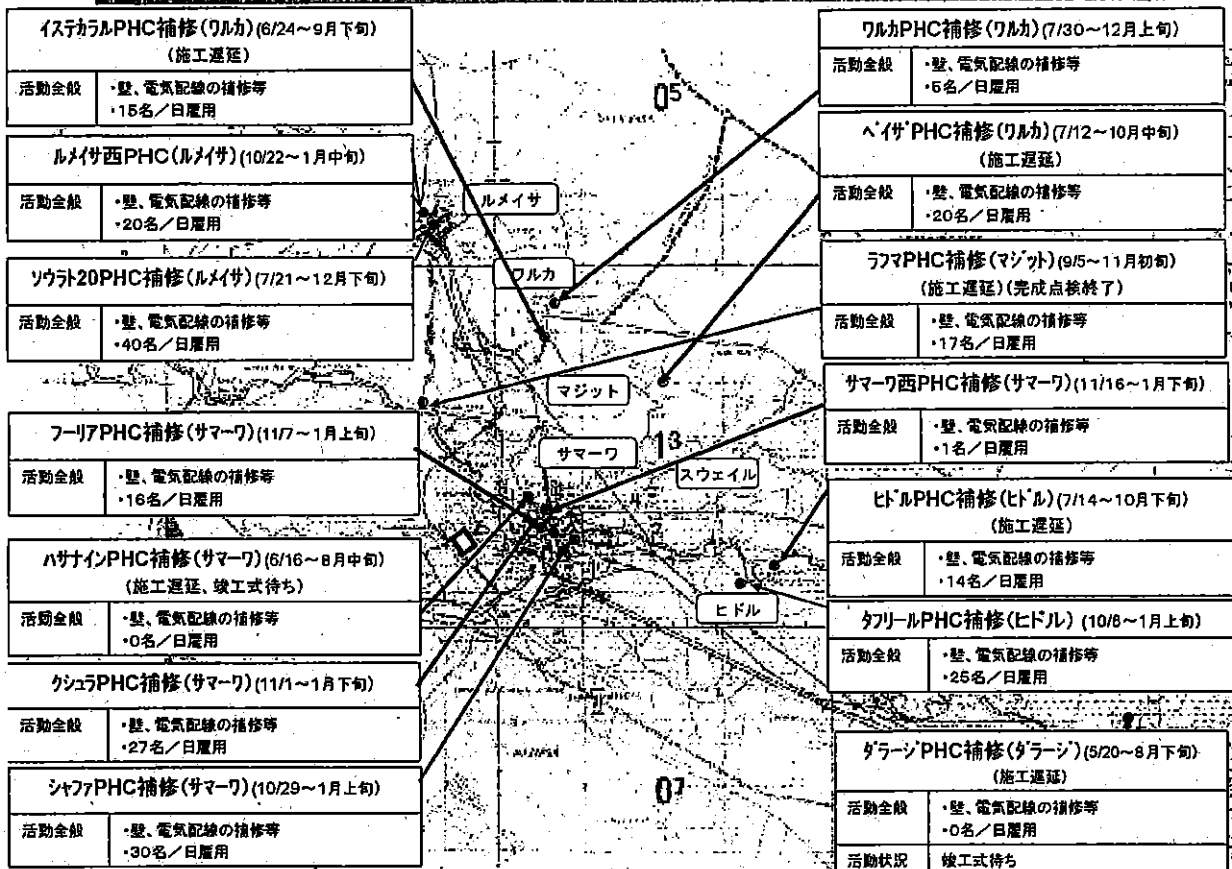
**陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(12月13日成果/学校)**

<b>アルクワキブ小学校(ワルカ)</b> (10/17~1月下旬) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用 活動状況 竣工式待ち	<b>サルジューン小学校(サマーワ)</b> (6/20~9月下旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用 活動状況 竣工式待ち
<b>ネイサー中学校(ヒラル)</b> (4/30~7月下旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・15名/日雇用 活動状況 完成点検終了、追加契約の工事実施中	<b>サマーワ工業高校(サマーワ)</b> (6/7~9月中旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用 活動状況 竣工式待ち
<b>アル・ホルト小学校(サマーワ)</b> 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用 活動状況 16日国政選挙の投票所に指定、工事中断	<b>アル・ミサック中学校(サマーワ)</b> (4/2~9月中旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用
<b>アレナド小学校(サマーワ)</b> (4/25~7月下旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用 活動状況 完成点検終了(手直し中)、追加契約予定	<b>コルトバ小学校(ヒドル)</b> (7/8~11月上旬) (施工遅延)(RC点検済み) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用
<b>サマーワ看護学校(サマーワ)</b> (6/17~9月下旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用	<b>アル・ホルト小学校分校(サマーワ)</b> (7/8~10月上旬) (施工遅延) 活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用

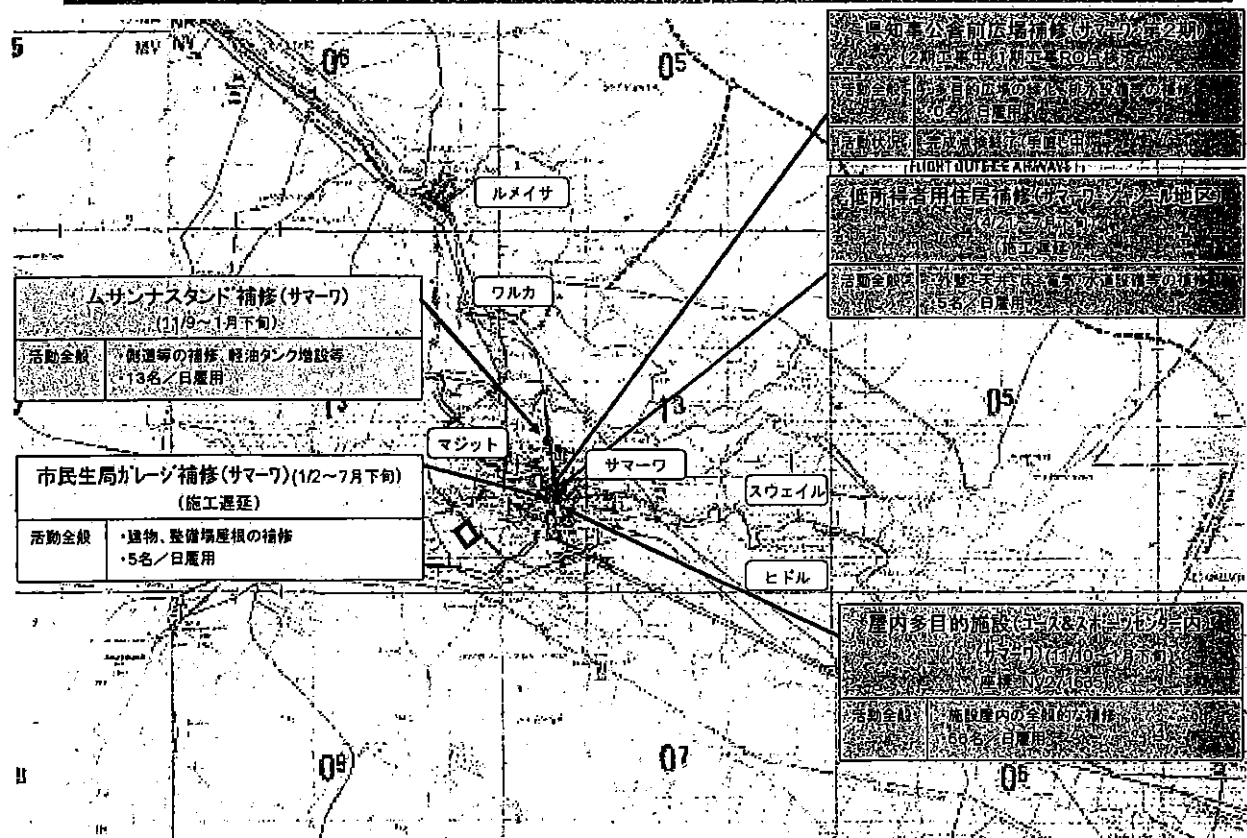
**陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(12月13日成果/道路、給水関連施設)**

<b>ルメイサ市内路</b> (6/1~9月上旬) (施工遅延) 活動全般 ・砂利舗装及び排水設備の補修 ・0名/日雇用 活動状況 ODAによるアスファルト舗装の完成待ち	<b>ルメイサ浄水場の補修(ルメイサ)</b> (6/19~11月下旬)(施工遅延) 活動全般 ・劣化した貯水タンク等の補修 ・7名/日雇用	<b>ワルカ付帯道路(ワルカ)</b> (12/10~3月下旬) 活動全般 ・砂利舗装及び噴霧器、橋梁補修等 ・6名/日雇用
<b>ワルカ浄水場の補修(ワルカ)</b> (3/12~8月下旬)(施工遅延) 活動全般 ・劣化した貯水タンク等の補修 ・0名/日雇用	<b>ムタワク橋の補修(スウェイル)</b> (7/23~12月中旬) 活動全般 ・コンクリートビーム橋の補修 ・14名/日雇用	
<b>RO付帯設備の補修(サマーワ)</b> (10/17~1月下旬) 活動全般 ・配水口等の舗装・補修 ・6名/日雇用		

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(12月13日成果/PHC)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(12月13日成果/青年・女性・福祉、清掃事業、その他)



上段:増人員数  
下段:減人員数

## 人員現況

区分	所属人員	サマーワ			クウェート			バクダット			バスラ			キャンプ・スタディ			ドバイ			国外			国内			(備考) 総員の動化及び 増減人員の動化
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	
8次支援隊	481	481	0 0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8次業務 補佐隊	10	10	0 0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4次高気隊	109	74	0 0 0	74	25	0 0	25	5	0 0	5	4	0 0	4	1	0 0	1	-	-	-	2	-	109	-	-	-	-
合計	600	566	0 0 0	566	25	0 0	25	5	0 0	5	4	0 0	4	1	0 0	1	-	-	-	2	-	600	-	-	-	-

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む

本日のTV電話使用者数:5名、FOMA使用者数:18名(第8次群TV電話合計:65名、FOMA合計:1160名)

## 装備の現況 (車両等)

		車 両																	計		
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ツ ト	重 レ ッ カ		溶 接 車	修 理 車
10	サマーワ	13	10	2	48	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	188
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	48	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	189
KW	キャンプVA	1			4	1	1	2	1						8						18
	キャンプアリゾン																				
	計	1			4	1	1	2	1						8						18
総計		14	10	2	52	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	207

## 装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジャン							
	計							
総 計								

## 装備品等の可動・不可動の状況①

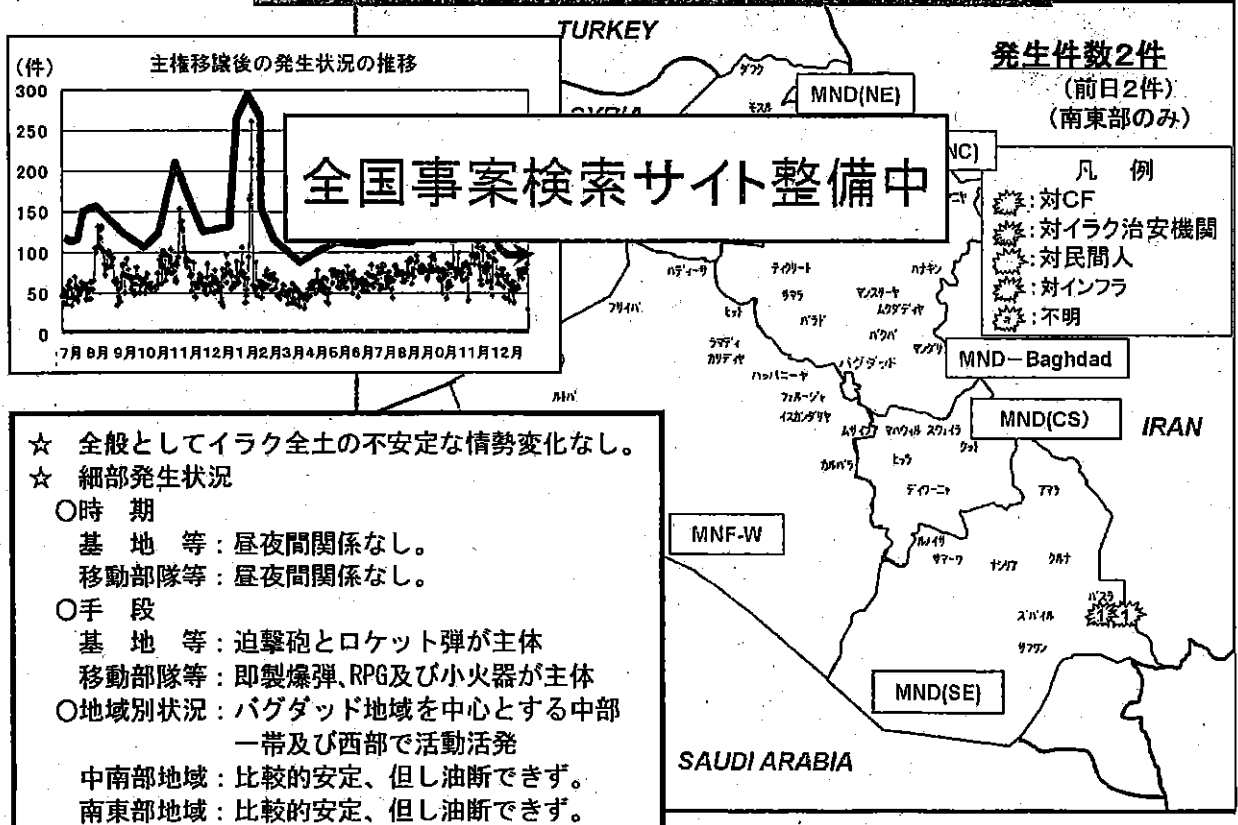
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	207	204	2	1	HMV×1 ブレーキパイプ亀裂 冷凍冷蔵車×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×2
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	21	38	レギュレータ等不良×17 オイルセンサー不良×4	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	44	12	11	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×12
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	1	1	ガスケット損傷×1	部品待×1
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

## 装備品等の可動・不可動の状況②

項目		総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

## 全国の事案等の発生状況（昨日）

~~注~~

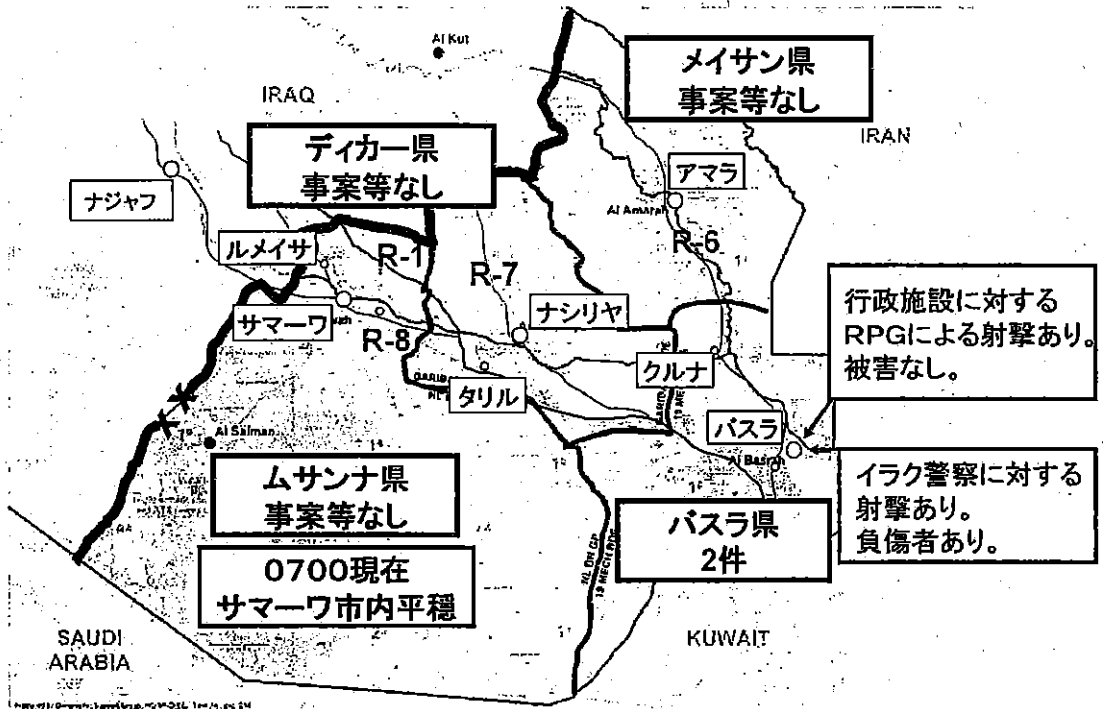


(12.0700~13.0700現在)



**事案等の発生状況 (12日0700~13日0700)**

~~注意~~

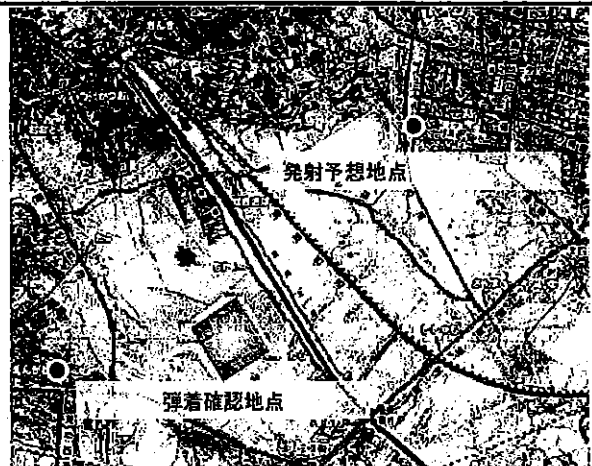


**曲射射撃の発射音及び飛翔音が確認された事案(12. 12) - 1**

~~注意~~

**【事案の概要】**

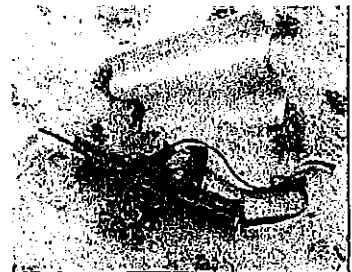
- 12日1756頃、宿営地においてボンという発射音と共に飛翔音らしき音を確認。爆発音は、確認されず。
- 豪軍のレーダー情報によると発射地点は、アスカリ地区付近、着弾地点は、宿営地西南西約2km付近と見積もられる。



**【多国籍軍等の状況】**

- 12日1834、イラク警察が発射予想地点に波状の板3枚を発見。(ロケット弾発射に使用された可能性大)
- 13日0730以降、豪軍が発射予想地点周辺を、1000以降、英軍がイラク警察と共同で弾着予想地点周辺を捜索中であるが、確認・発見した事項なし。

05年7月4日のサマーワ宿営地攻撃に使用されたと見られる波状の板



曲射射撃の発射音及び飛翔音が確認された事案(12. 12) - 2

注意

【現地情報①】

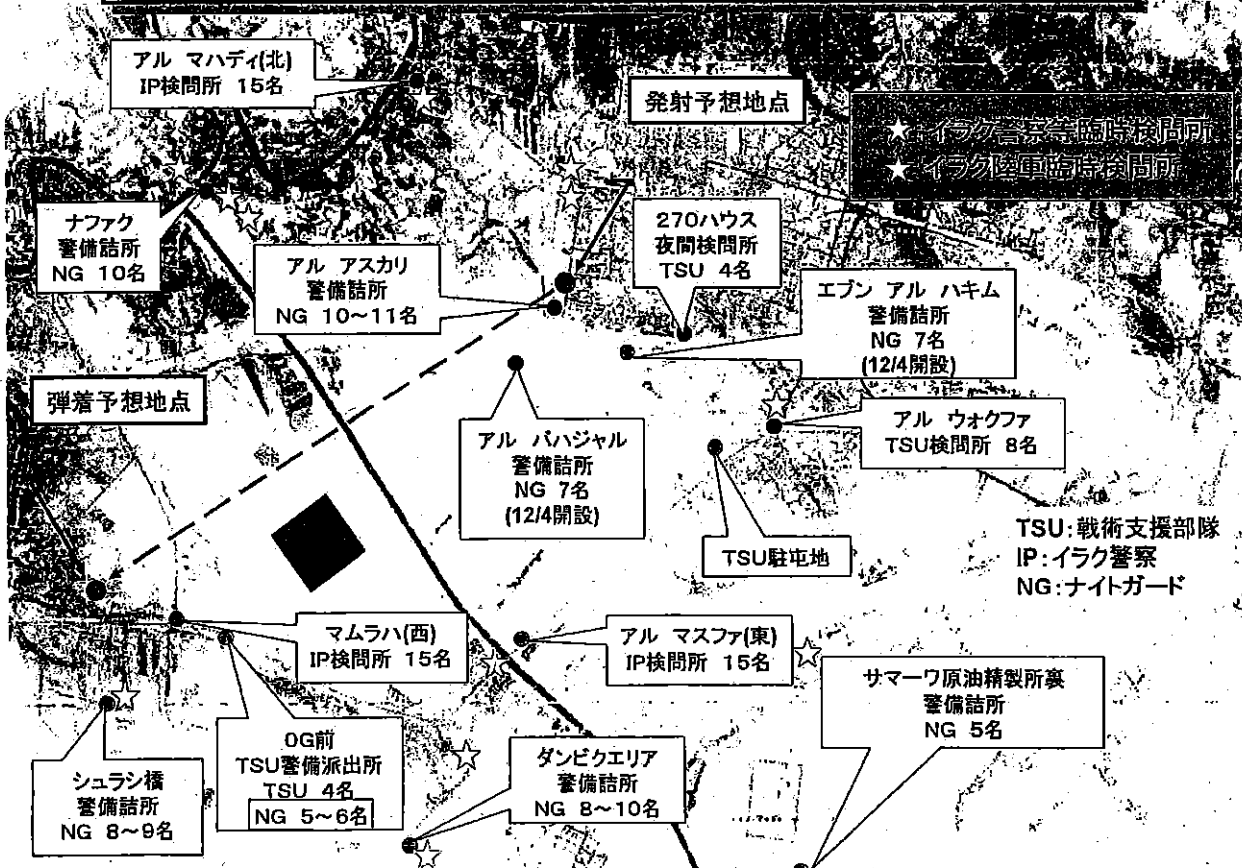
- 事案発生時、アスカリ警備詰所要員は詰め所におり、音を聞いて約300m離隔した現場に駆けつけたが、実行犯はすでに逃走した後であった。なお、当日のクルー10名全員に対し減俸3日の処分。
- アスカリ地区は、サドル派民兵及びその協力者が多い地域。捜査したが証言は得られず。
- ナイトガード要員の中には親類、友人等にサドル派民兵関係者がいるものも多く、情報が漏洩している可能性がある。

【現地情報②】

- 発射予想地点のあるアスカリ地区サマーワ西道以西は、土漠地帯であり、照明がないため暗く、旧イラク軍の掘った穴が多数あり、隠れるのに適している。
- 12月7日のロケット発射事案の発射予想地点とみられるハイダリア公園において発射の際、土台に使用したと考えられる砂袋を発見。今回と同一犯の可能性があり、巧みに発射の時期・場所を変えている。
- 攻撃は臨時検問所が夜間の配備を完了する直前に行なわれた。

曲射射撃の発射音及び飛翔音が確認された事案(12. 12) - 3

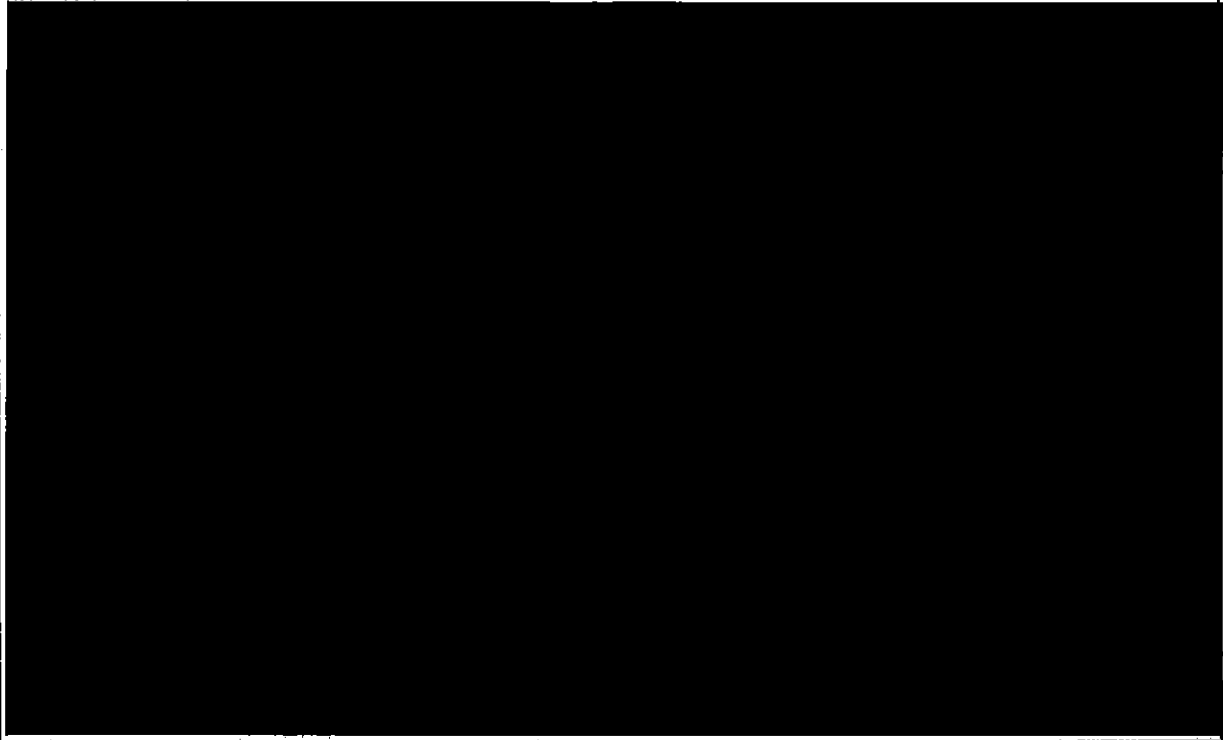
注意



曲射射撃の発射音及び飛翔音が確認された事案(12. 12)-4

~~注意~~

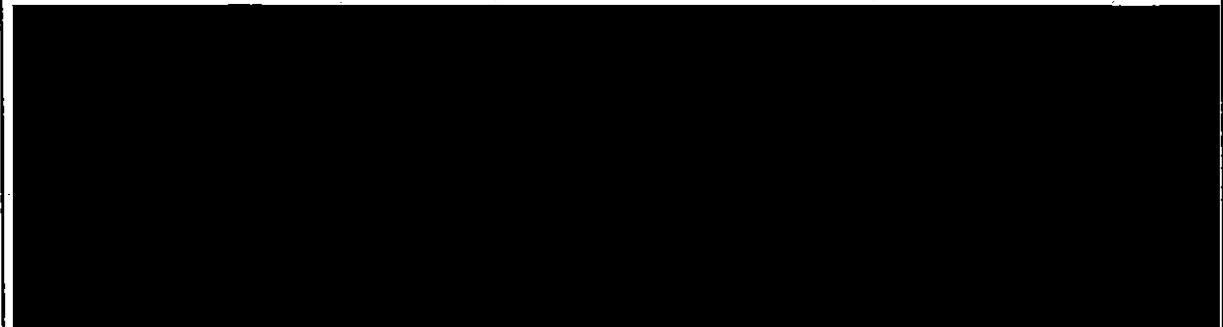
【実行犯の見積】



曲射射撃の発射音及び飛翔音が確認された事案(12. 12)-5

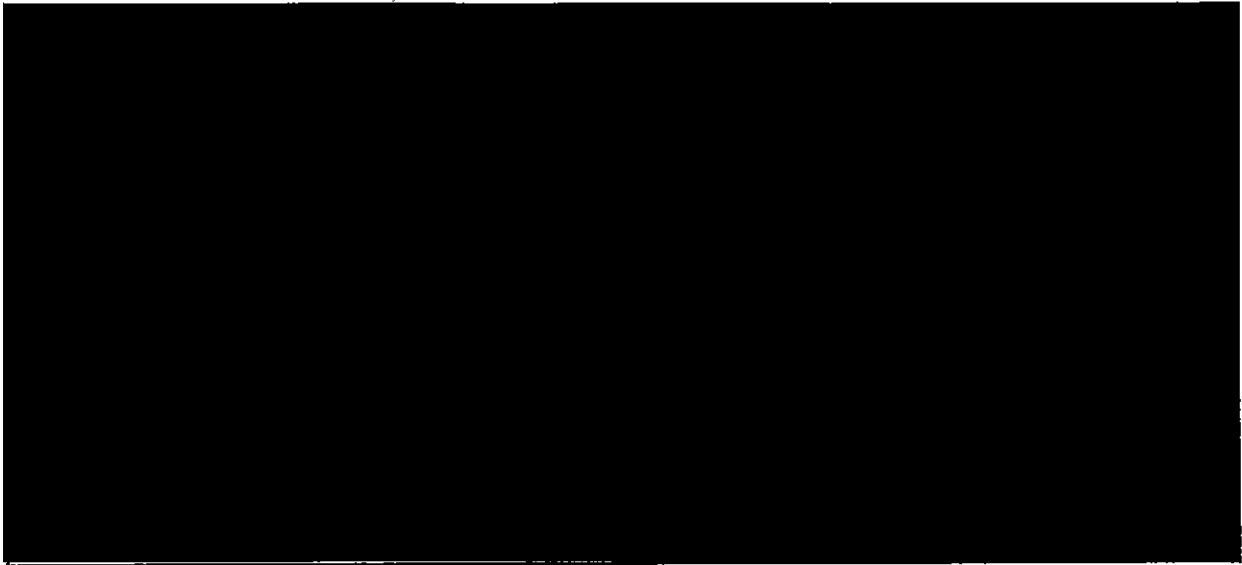
~~注意~~

- サマーワにおけるJAMはねっかえりによるとみられる多国籍軍に対する攻撃
  - サマーワ宿営地・[redacted]に対する曲射攻撃(11月7日)
  - [redacted]兵士に対する小火器射撃(11月15日、21日(昼間))
  - [redacted]の曲射攻撃(11月23日)
  - ルメイサにおける日本隊J任務部隊に対する抗議行動(12月4日)
  - サマーワ市におけるロケット発射事案(12月7日)



曲射射撃の発射音及び飛翔音が確認された事案(12.12)-6

~~注意~~



イラク全土の全般情勢評価(12.13)

~~注意~~

(11月28日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける</li> </ul>	
国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施</li> <li>●サドル師がSCIRI代表ハキーム師と対談する等、選挙に向けた動きを活発化させている可能性</li> <li>●選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるため、組織に対する統制を強化する可能性</li> </ul>	11/28追加 11/28追加
特異事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)</li> </ul>	9/1追加

## イラク南東部の全般情勢評価 (12.13)



(11月28日の報告以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>● メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>● バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>● バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> <li>● 選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるため、組織に対する統制を強化する可能性</li> </ul>	8/28追加 11/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生</li> <li>● 移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加  7/22追加
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒</li> </ul>	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

## ムサンナ県の全般情勢評価 (12.13)

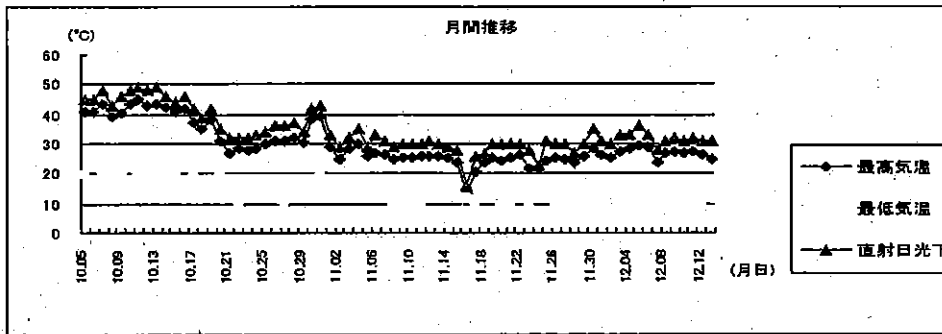
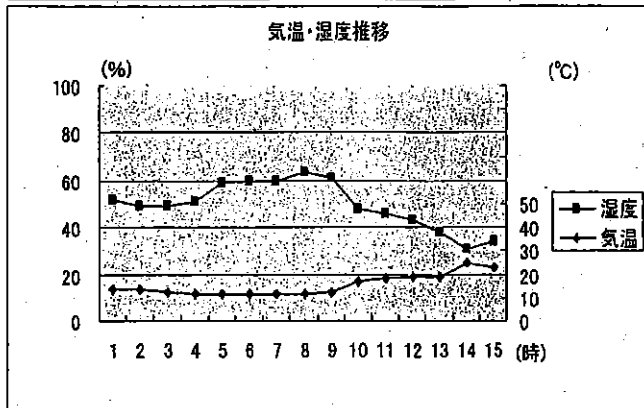


区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>● 知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>● イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サドル師の統制に従わない一部のはねっかえりが選挙に向け、暴力的活動を活発化させる可能性</li> <li>● サドル派民兵のはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性(12月12日、サマーフ宿営地に対する曲射攻撃がEENT(1754)直後に発生)</li> <li>● サマーフ市街において昼間に英軍巡察に対する小火器射撃が発生</li> <li>● ルメイサ市において陸自部隊に対する抗議行動が発生</li> </ul>	12/1追加  12/13一部追加  11/22追加 12/6追加
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報</li> </ul>	7/7追加
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題燃料不足等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。</li> </ul>	11/1修正

# 現地の気象情報

## 報告内容

日の出 : 0648  
 日の入 : 1658  
 月 齢 : 11.7  
 月出沒 : (出 13日1501~没14日0535)  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高24.7℃最低11.8℃  
           : 最高31℃(直射日光下)  
 湿 度 : 49.8%  
 風 速 : N0~1m/s



## 12月14日(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	群長の行動	0630	陸幕長報告	
		0650		
		0730	群朝礼	
		0740	宿営地内勤務	
		1400	活動命令(案)仰決	
		1410		
		1500	デイリーミーティング	
J2	業務支援隊長の行動	0715	隊朝礼	
		0730		
		0730	群朝礼	
		0740	宿営地内勤務	
		1500	デイリーミーティング	
		1530		
		1530	隊デイリーミーティング	
J201	QRF			
J202	QRF(予備)			
S6☆	役務警備員配置	0530~ 1130~ 1930~	宿営地~運河警戒位置~宿営地	

### 12月14日(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S11☆	警衛		警衛	WAPC(G)×2 LAV(G)×3 HMV(G)×1 中型(G)×1
S12☆	浄水活動(運河)	0730~0900	大量送水システム点検・運転	LAV(HS)×1

### 12月14日(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事、作業	0800~1200	宿営地散水	
S13b		0800~1530	ゴミ回収	
S13c		0800~1530	尿尿汲み取り	
S13d		0800~1530	環境維持作業	
S13e		0745~1530	物流センター開設	
S13f☆		0830~1530	運河監視インターフォン構成	中型(HS)×1 LAV(G)×1
S13g		0745~1530	警衛所耐弾化工事	中型(HS)×1 中型(E)×1 大型(E)×1 クレーン(役務)×1 トレーラ(E)×1
S13h		0745~1530	出島進入路作業	油圧(E)×1 バケット(E)×1 ダンプ(E)×1
S13i		0745~1530	耐弾作業所増設	ダンプ(E)×1 バケット(E)×1 グレーダー(E)×1 ローラー(E)×1
S13j☆		0745~1530	ゲート補修作業	中型(E)×1 クレーン(E)×1
S13k☆		0745~1530	外柵強化	大型(Q)×1 LAV(G)×2
S13l		0745~1530	宿営地内道路標識設置	LAV(MP)×1

### 12月14日(水)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S15	群主力の行動	0730 0740	群朝礼	
		0740 1530	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	14日 0730 ～ 15日 0730	空中監視活動	

### 12月14日(水)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>・未活用コンテナ後送準備</li> <li>・5次業支隊要員入国受入</li> <li>・CFLCC調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・定例情報収集</li> <li>・定例会議への出席</li> <li>・空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・各種業務調整</li> <li>・ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>

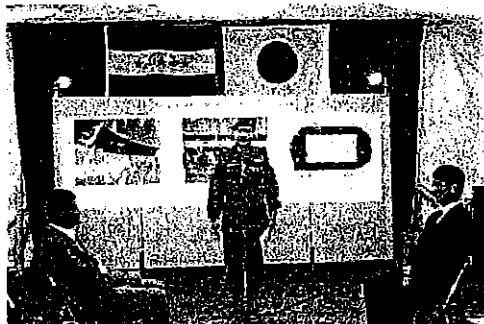


RO付帯設備施工状況確認

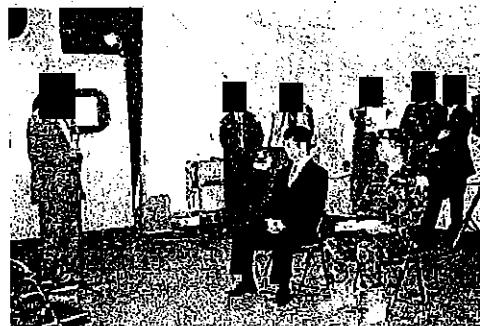


RO付帯設備の施工状況確認の様子

サマーワオリピックスタジアムG/C署名式



G/C署名式で挨拶する業支隊長



挨拶を行う青年スポーツ局長

業支隊長、現地メディア記者会見



記者会見を行う業支隊長



記者会見の様子



記者会見に集まったメディア

バグダッドLO日々業務報告(12月13日1900)

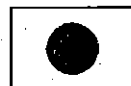
- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
  - 警備態勢: [REDACTED]
  - 群長指導事項
- ーなし

バグダッドLO日々業務報告(12月13日1900)

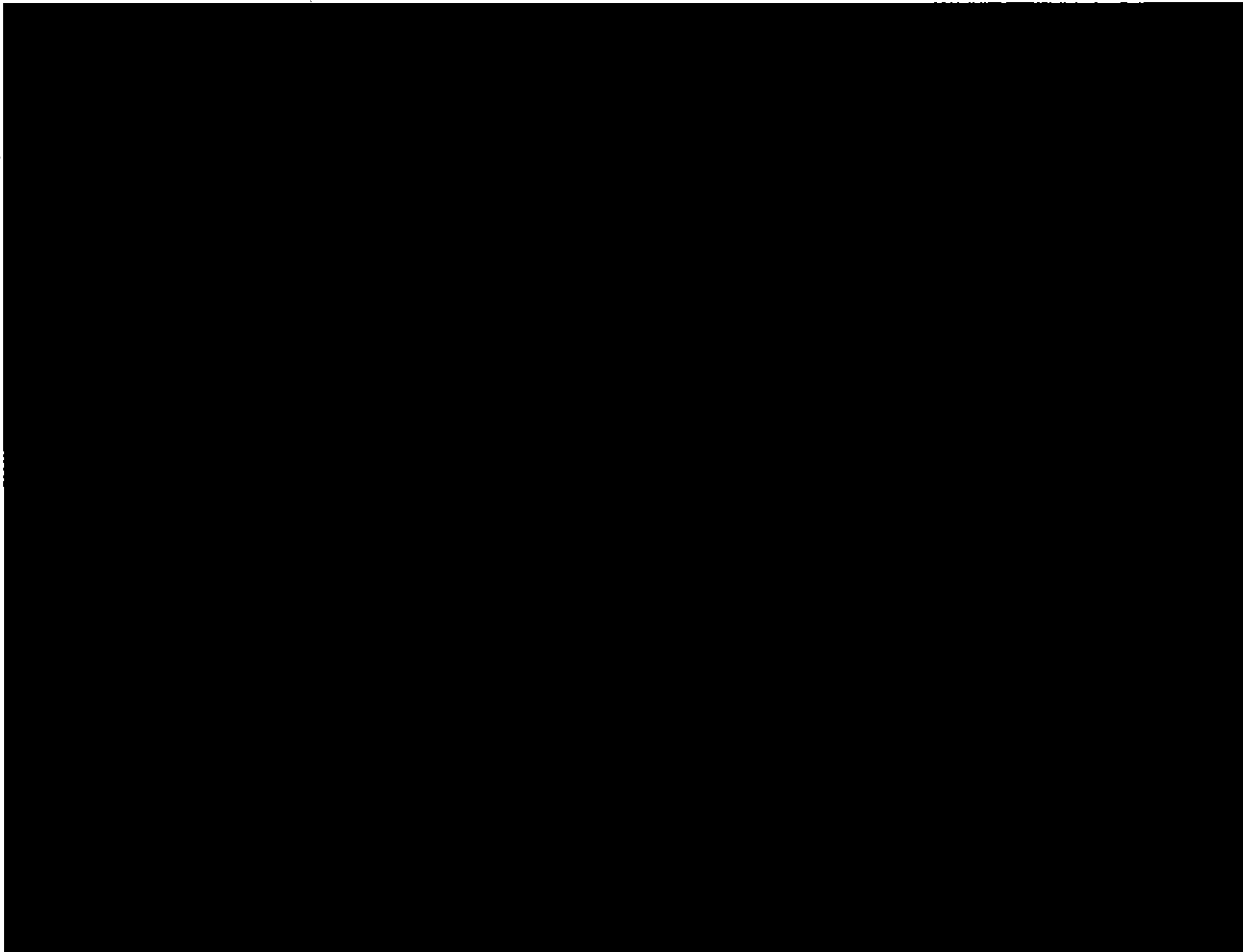
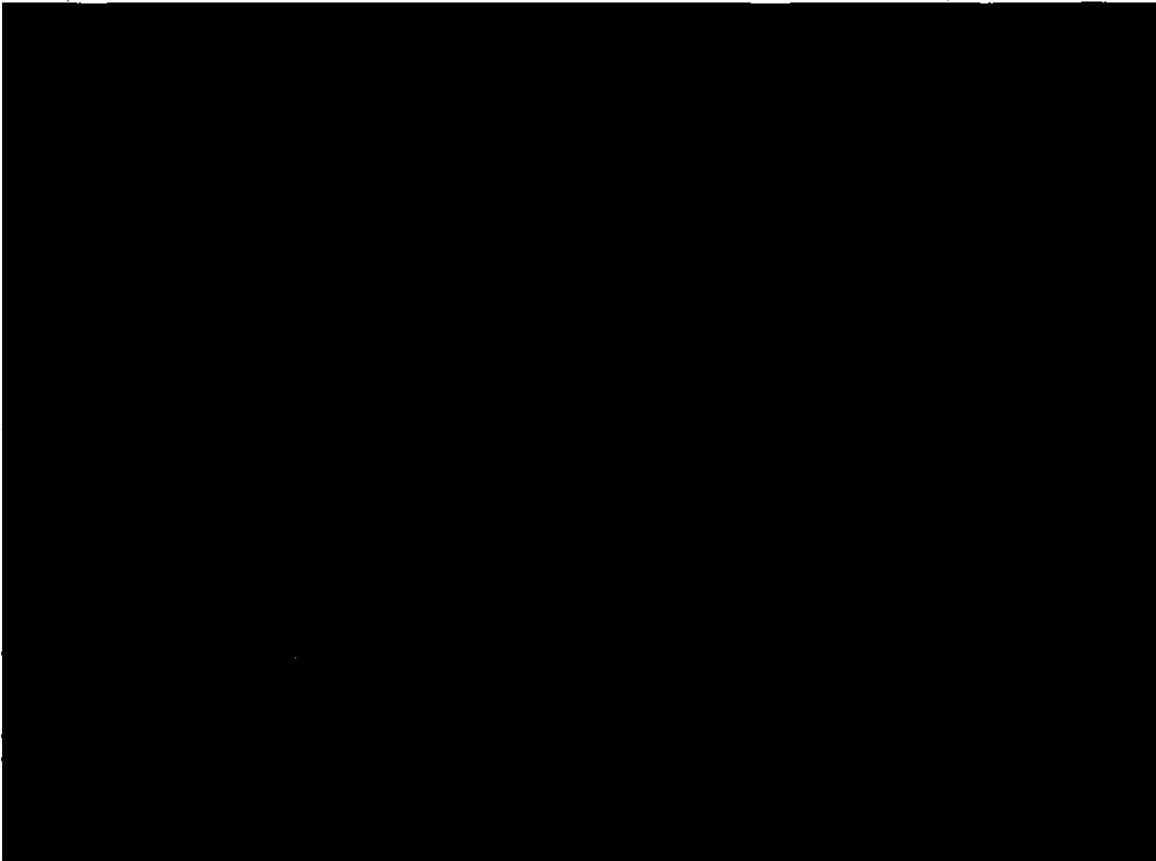
- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
  - 警備態勢: [REDACTED]
  - 群長指導事項
- ーナショナル・ホリデー期間中、15日までは、課業終了1500、[REDACTED]の日課時限とする。承知せよ。
- ー国政選挙終了後、サドル派のはねっかえりが、どのように行動するかが気になるところである。業支隊S-2は、これをよく、みておいてもらいたい。
- ー(昨日の宿営地に対する曲射射撃を受けたことに関して)動揺してはならない。動揺は敵につけ込まれる隙を与える。毅然とすることが重要である。



バグダッドLO日々業務報告(12月13日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 [REDACTED] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバズラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) コアリションLNOミーティング参加 ルーマニアLNOによる国の概要ブリーフィング (各国持ち回りで実施)
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし







## バスラ日誌（12月13日）

1 12月13日付「THE INDEPENDENT」は、最近のバスラの英軍の状況に関し、次のような記事を掲載している。

千日前、英軍は花をもってバスラに迎えられた。しかし、今、イラク第2の都市のほとんどの住民にとって、英軍を見かけるのは、彼らが3日おきぐらいに装甲車に乗って街中を通過する時だけである。ベレーを被った兵士による徒歩パトロールは、郊外の限られた安全地域以外では過去のものになっている。バスラ基地近辺の4つの基地間の日常の移動は、すべてヘリコプターにより行われている。8Kmほどしか離れていない基地間においてもそうである。英国の総領事館があるバスラパレスとバスラ基地間のほんの短いフライトでも、ヘリコプターの乗員は、半分開けたままの後部ハッチから滑るように移動する市街地を監視しながら、機関銃を旋回させ、対空ミサイル対策としてフレアを発射している。 ( )



## スミッティLO日々業務報告(12月13日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: [REDACTED] Threat Level [REDACTED]
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及びビルメイサ市内等の治安情報の収集、昨日のIDF関連、CIMIC関連(発電所・学校等) (2) 各種業務調整等 TFM COのサマーワ宿営地訪問の件、今月の豪軍パトロールに関して (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃 なし。

## クウェート分遣班業務報告

17.12.13

### 全 般

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国内情勢等: [REDACTED]</li> <li>○ 人員・武器等異状なし</li> <li>○ 人員報告: 所属人員24名、事故人員0名、現在員24名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 天候: 曇り</li> <li>○ 気温: 7時: 13.4℃ 11時: 26.7℃ (直射日光下の最高気温: 27.3℃)</li> </ul>
--	--

### 本日の行動

#### 恒常業務・その他

- LAV後送準備
- 銀行・郵便局支払及び隊記念品調整
- 装備品交付準備
- 大使館定例連絡調整会議


### 明日の予定

#### 恒常業務・その他

- 未活用コンテナ後送準備
- 5次業支隊要員入国受入
- CFLCC調整

### その他(教訓・要望事項等)

# クウェートLO日々業務報告(12月13日1900)

区 分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [ ] 国内にテロ情報無し。重要施設、ホテルへの個別警戒強化指示 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」 [ ]	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 ア 連絡調整会議(陸自、空自、大使館) 空自意見交換会、来訪者予定 無税通関証明申請要領の変更について イ 来訪者調整 日程、便宜供与依頼調整 ウ アントノフ問題 陸幕輸送課 チャーター機運航支援依頼関連の発簡要領 調整 (2) 情報収集 新聞『(米中央軍空軍司令表敬)』 ArabTimes 2005/12/13 クウェート国防軍参謀長・空軍司令官、778 ド・アル・アミルは、米中央軍空軍司令官ブキャン中 将の表敬を受けた。参謀長は、両友好国の親善 関係の強化に対するブキャン中将の努力を称えた。	(1) 連絡調整等 [ ] 来訪者調整 (2) 情報収集 特記事項無し  <p style="font-size: small;">Kuwait press reported that Kuwaiti Army Chief of Staff, Air Marshal Fahad Al-Amery, on Monday welcomed US Commander of Central Command Air Force, Lt. General Walter Ruppel, on the occasion of completing his mission. A press release issued by the Directorate of Army, Quartermaster and Public Relations in the Army said that Al-Amery expressed gratitude for Bushra's efforts to promote bilateral relationships between the two friendly countries.</p>
明日の予定	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集 新聞等	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集
その他	なし	